



ご紹介

マスター・グランド・トラディション キャリバー948

新しいエナメルダイヤルとピンクゴールド製ケースモデル

概要：

- **キャリバー948**：新しいエナメルダイヤルと 18K ピンクゴールド製ケースで再解釈
- **優れた職人技**：大陸ドームには9層のエナメル、海を表現したダイヤルのプレートには17層のラッカーを採用
- **精度の高い回転**：24時間でダイヤルが一回転するユニバーサルトゥールビヨン

2025年、ジャガー・ルクルトは、18K ピンクゴールド製ケースにエナメルダイヤルを備えた、新しいマスター・グランド・トラディション キャリバー948を発表します。ユニバーサルタイムをユニークかつ芸術的に表現したキャリバー948には、ワールドタイム表示と24時間でダイヤルが一回転するフライングトゥールビヨンが組み合わされており、地球の自転と太陽を周回する軌道を想起させます。ジャガー・ルクルトのメティエ・ラール™工場の技術を結集したこのモデルは、20本の限定生産です。

各都市の時間の経過を追跡するトゥールビヨン

あらゆる時間計測と同様に、世界のタイムゾーンの原点は天文学にあります。天文学では、24時間の経過は地球の自転が基準となっています。しかし、タイムゾーンは比較的最近の概念であり、19世紀までは、太陽が天頂に達する正午の時刻を基準に、その都市の緯度や経度に関係なく、各都市が独自の時間を定めていました。1884年の国際子午線会議において、標準化された時刻と世界的な基準が必要であることが決定した際、ロンドンのグリニッジ天文台（経度 0°）が世界の時間帯を計算する基準として選ばれ、グリニッジ標準時（GMT）と呼ばれるようになりました。ほぼ一世紀にわたり、ジャガー・ルクルトは、複数のタイムゾーンを同時に表示できる卓越した複雑機構によって、際立った存在となっています。

従来のあらゆるワールドタイマーと同様、キャリバー948では各タイムゾーンが都市名で表示されており、中央のダイヤルを囲むブルーのオパール仕上げリングに刻まれています。都市リングの外側には、2つの固定式同心リングが配されています。内側のリングは24時間を表示し、植字インデックスとレーザー刻印された数字が配されています。また、外側のリングには、ブルーラッカー仕上げの背景にレーザーで刻印されたミニッツトラックが配されています。



世界地図の片方に位置する円形の窓にはユニバーサル フライングトゥールビヨンが配され、海の上を漂うように浮かぶトゥールビヨンは、60 秒間かけて一回転します。トゥールビヨンは 24 時間でダイヤルを一回転するため、地球の自転のようにドーム型の地図が都市リングと共に回転します。

代々受け継がれる卓越した工芸で表現される時の世界

ジャガー・ルクルトのメティエ・ラルTM工房の熟練した職人たちは、マスター・グランド・トラディション キャリバー948 の複雑で色彩豊かなダイヤルを生み出すため、大陸にはシャンルヴェ・エナメル加工、海には手作業によるギョーシェ彫りと手作業によるラッカー仕上げの技巧を組み合わせました。

直径わずか 25.5mm のマスター・グランド・トラディション キャリバー948 の多層ダイヤルは、優れた細密画です。ワールドタイマーの伝統に従い、ダイヤルの中央には、北極点から見た世界地図が配されています。大陸の輪郭は 18K ピンクゴールドの薄いプレートから切り出されたもので、シャンルヴェ・エナメルで装飾が施されています。しかし、この地図は従来の平坦なイメージとは異なり、北半球の経度と緯度が形成するドーム型スケルトン上に配されたメインダイヤルのプレートの上に浮かんでいます。

レーザーカッティングの精度が生み出した傑作であるこの複雑で精巧なドーム型構造は、ダイヤルに明るさと深みを与え、時間計測の奥深さと複雑さをさりげなく表現します。ドームの下に配された、海を表現したダイヤルのプレートには、海の動きを表す波模様のギョーシェ彫りが手作業で施され、その上に半透明のブルーのラッカーが施されています。

文字通り「隆起した土地」と訳されるシャンルヴェは、古代の高貴なエナメル技法です。まず、目的のイメージの輪郭と一致するように貴金属の表面にくぼみを彫っていきます。次に、これらのくぼみが元の表面と同じ高さになるまで複数のエナメル層で満たされます。各層はそれぞれ高温で焼成されてから次の層が注がれます。視覚的なおもしろさと洗練性を添えるため、エナメル職人は、透明なエナメルと不透明なエナメルを組み合わせ、明るい色や暗い色の領域を生み出し、大陸の様々な風景を想起させます。キャリバー948 のダイヤルには、ドームに 9 層のエナメルを重ねるという緻密な作業が必要です。

ラッカー仕上げは、正確さが求められる職人技を駆使した長時間におよぶ工程であり、海を表現したダイヤルプレートの作成に使用されています。装飾を施す表面に、手作業で何層も塗り重ねる工程も含まれます。まず透明のニス塗布し、その後カラーの層を塗り重ねていきます。その後、半透明のラッカーを 15 回塗り重ね、ダイヤルに濃さや深みを加えます。塗り重ねる度に正確に管理された乾燥工程を経ます。ディスクを研磨して完璧に仕上げるとラッカー仕上げが完了。これにより、光が集まり、色彩の豊かさが増します。



エレガントなケースが引き立てる卓越したキャリバー

ジャガー・ルクルトは、キャリバー948 を製作した際、初めてワールドタイムコンプリケーションをフライングトゥールビヨンと組み合わせました。さらに、ジャガー・ルクルトが特許を取得したユニバーサルトゥールビヨンは、平均太陽日の長さである 24 時間でダイヤルが一回転します。388 個の部品で構成される自動巻ムーブメントは、ジャガー・ルクルトの専門技術を見事に表現しており、マニュファクチュール内で考案、設計され、すべて自社で製造されています。

その複雑さにもかかわらず、キャリバー948 は簡単に操作できるようにデザインされています。時刻をリュースで設定すると、世界中のすべてのタイムゾーンが同期されます。新しい目的地に到着したら、ローカルタイムを同じリュースで設定します。この操作では、時針のみが 1 時間単位で前後にジャンプしながら動き、分と秒は正確に動き続けます。

端正なラインと洗練されたプロポーションを持つマスター・グランド・トラディションのケースは、複雑なダイヤルを見事に引き立てます。40 個以上の部品で構成された凸型ベゼルが、ラグの幅広い面取り部分と見事なコントラストを成し、ラグの中が窪んだサイドが、ダイナミックなテンションをプラスしています。表面にはマイクロブラスト仕上げやポリッシュ仕上げ、サテンブラッシュ仕上げを施すことで、反射する光の美しさを最大限に引き出しています。温かみのあるピンクゴールドを、ダークブルーのアリゲーターストラップが引き立てます。

エナメルダイヤルとピンクゴールド製ケースを備えた、マスター・グランド・トラディション キャリバー948 の新しいモデルは、芸術的な創造性と洗練された機構を融合させ、革新と伝統の見事な調和を常に保つというジャガー・ルクルトの姿勢を証明しています。

技術仕様

マスター・グランド・トラディション キャリバー948

ケース：18K ピンクゴールド

時計のサイズ：直径 43mm x 厚さ 14.13mm

キャリバー：ジャガー・ルクルト製自動巻キャリバー 948

機能：時・分、ユニバーサル フライングトゥールビヨン、24 時間表示のワールドタイム表示

振動数：4Hz（毎時 28,800 振動）

パワーリザーブ：48 時間

ダイヤル：ギョーシェ彫りによる波模様の上に半透明のブルーのラッカー塗布、シャンルヴェ・エナメルで装飾されたスケルトンのドーム構造

ケースバック：サファイアクリスタル

防水性：5 気圧

ストラップ：ダークブルーのアリゲーターストラップ、フォールディング・バックル

リファレンス：Q52824E2

20 本限定モデル



ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833 年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ渓谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™として知られるマニファクチュールは、1,400 を超えるキャリバーの制作と 430 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年以上にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180 種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさと独特で控え目な洗練とを組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。

jaeger-lecoultre.com